



エッチOK学園!

(ほんと、すごい制服だなあ)

(みんな普通に着てるけど
毎日目の毒だよ……!)

ムキ

...

(ダメだ、もう我慢出来ない……!)

(はあはあ、ムチムチの尻眺めながら扱くの超気持ちイイ……!)

ムチ

……

ムチムチ

(うっ、やばい……！
で、出る……！)

「や、やだ！
もー、何してるのよお！」

ト
ロ
オ
...

「あ、ごめん。
いっぱい出ちゃった。
あまりにもエロくてつい」



「おはよう鈴野さん。
今日も良いおっぱいしてるね」

「もうっつ、出会い頭にこんなことするなんて
ホント変態なんだから」



「ああ、柔らかいおっぱいが
チンコに擦れて超気持ちいい……！」

「やだっ……すごいビクビクしてる……！
授業前なんだから汚さないでよ……！」

アッ
アッ



「うっ…、駄目だ！
でっ、出る！」

ドロ

「ふああっ…!! 熱っ…!!
も、ドロドロじゃない!
何するのよお…!!」





「もう我慢できない……！
マンコも使わせてくれ！」

「ちよっ……！
ダメだってばあ！
あんっ、凄い太いよおとおお！」

「はあっはあ、鈴野さんのマンコ
ねっとりからみついできて
すげー気持ちいいよ」

ア
ッ
ッ

ズ
ッ
ッ



「ほらっ、ここがいいんだろ？」

「ああん！
は、激しいよおおおおお！
授業前に、こんなこと…あんっ…
ダメなんだからあああああああ！」

「じゃあ、そろそろ
濡れたマンコにたっぷり出してやるか」



「い、嫌あああああああああ！
ダメええええええええええ！
熱いのがいっぱい
入ってくるよおおおおおおお！」



「ふうー出た出た。
さて、性欲発散出来たことだし、
授業に集中するか」

はぁ

はぁ

「うん、そうだね…
あは、は…♡」

どろろ…

「さて、休み時間は有意義に使わないと…
笹川さんのマンコ、今日も良い具合だね」

あ、

あ、っ♡

「あっああん！
もーっ、隣の席だからって
毎日こんなこと、ヒドイよお！」

ズグッ
ズグッ

「そんなこといって
毎日俺に使われて
本当は嬉しいんでしょ？
ほらアソコもビショビショだぜ？」

あ、

あ、っ♡

「だ、だつてえ…
んっ…ああんっ！ そこっ…
そんなに突いたらダメえ！」

ズッ
ズッ





「あー、体育疲れたー。
木田さん、チンポしゃぶって
元気になってくれない？」

「もうっ、仕方がないわね。
…んっんぐう」

ぢゅんぢゅん



「おっ、木田さんのアソコも
すごい濡れてきたぞ…
れる、れるっ」

「んっ、んぶううううっ♡」

「あー、舌が亀頭に絡みついて
すげー気持ちイイ…
うっ、もうそろそろ出そうだ…」

ぢゅわん

「掃除当番」苦勞さん」

ズ
ツ

「あっああん！」

何するのいきなり……！

これじゃあちゃんと掃除できないよお〜！」



「そんなこといって
アソコびしょびしょだぞ？
床汚したら余計な仕事が増えちゃうぞ」

「あんっあんっああん！
じゃあそんなに腰振らないでよお！
…あっ、ソコっ…駄目ええええええ！」

「うあっ、すごい締め付け…！
うっ、もうイキそうだ…！」

ズッ
ズッ
ズッ

「ふー、出た出た。
それじゃあ俺、帰るわ」

「うん…また明日ね♡」

(今日もイイ一日だったぜ。
さあ明日はどの子とエッチしようかな?)









































